令和４年度 第一回豊島地区地域円卓会議
荒川氾濫を想定した滝野川分庁舎への避難訓練

日　　時：令和４年６月５日（日）　午前１０時００分～正午

参加団体：豊島連合町会、青少年豊島地区委員会、赤十字奉仕団豊島分団、スポーツ推進委員協議会、豊島高齢者あんしんセンター、北区青少年委員会、王子第一小学校 PTA、柳田小学校 PTA、北区社会福祉協議会　のべ２０名

目　　的：

①避難訓練を通して、豊島地区の課題を共有し、地域活動への参加促進と新たな担い手の発掘、団体同士のきずなを深めていく。

②豊島地区は、荒川氾濫時に５メートル以上浸水する地域があり、区外及び区内の高台への避難が推奨されている。豊島区民センターから区内高台避難所（滝野川分庁舎）まで徒歩での避難訓練を実施し、所要時間、浸水深、分岐点、歩行が難しいポイント等を各自チェックする。

③避難訓練の体験談（②でチェックした内容）を各団体へ持ち帰り、今後の防災活動に活かしていく。

訓練内容：所要時間 60 分（うち休憩 10 分）

10:08	豊島区民センター	出発（浸水深 4.5m）
10:18	豊島２丁目町会会館	通過
10:22	あすか緑地	到着（浸水深 4.4m）
10:27	（5 分休憩）	出発
10:40	王子駅	通過（浸水深 1.0m）
10:52	醸造試験場跡地公園	到着
10:57	（５分休憩）	出発
11:08	滝野川分庁舎	到着

32 分

28 分

晴　気温 25 度

ご意見・アンケートの回答

・雨の中、ここまで歩くのはきついのでバスが運行しているうちに避難したい。避難所は３密になるし収容しきれなくなるかもしれないので、できれば友人宅に避難したい。

・荒川が氾濫したら、２週間水が引かず電気・ガスも止まってしまうから早めに避難することを忘れないようにしたい。早めに避難できるよう大型台風や警報をまめにチェックしたい。

・避難所は、感染症のリスクやプライバシーの問題が発生する。荒川氾濫が想定される大型台風の情報は事前にわかるので、早めに区外の友人宅などへの避難を考える必要がある。

・高齢者が台風の中、滝野川分庁舎まで避難することは難しい。荒川氾濫が想定される大型台風は事前に予測できるとしても、想定を超えた速さで浸水が発生する可能性がある。そのような緊急事態に備えて、北区役所新庁舎や北とぴあなど区施設を避難場所として開放してほしい。

・実際に歩いてみて様々な発見があり、良い体験ができた。所属団体でも同様の訓練をやってみようと思う。次回は、子供達にも参加を募ってみたらどうか。

・水害と震災で避難場所が異なっている。また、同じ水害でも荒川氾濫と石神井川氾濫で避難先が異なっている。実際にどこに避難すればいいのかわかりにくい。

・車いすでの移動は思っていた以上に揺れが激しかった。

・東京都防災アプリで浸水深を確認しながら歩いてみた。３～５ｍの浸水が続いており、王子駅近くでも１ｍあった。